

「就農準備研修生」募集



瀬戸内の温暖な気候を生かした農業を始めてみませんか？

JA芸南は、農業経営を目指す人を募集し、応援・支援していきます！

瀬戸内海の温暖な気候を生かした先進農家等で農業研修を行い就農を目指すことができます！

JA芸南のご紹介



JA芸南は、広島県の瀬戸内海沿岸のほぼ中央に位置しています。温暖な気候で山と海の両方があり、年間を通して農作物が栽培できる恵まれた環境条件があります。

当JAでは、管内に農産物直売所「ふれあい市」を設置しており、農業生産者の所得向上を支援するため販売・加工（6次産業化）に力を入れています。



JA芸南 本所



JA芸南 ふれあい市安芸津店

管内の特産品

広島県南部・広島市から約50キロ、瀬戸内海に面した東広島市安芸津町、呉市安浦町・川尻町地域が管内です。年間平均気温が15度～16度、降水量が1,300ミリ、県内では温暖で降雨量が少ない地帯です。特産品として『馬鈴薯』や『びわ』『かんきつ類』の栽培が盛んです。冬期も温暖で、良質なキャベツ生産や低コストでのハウス栽培が可能です。

また、安芸津町木谷・赤崎地区では、明治末期からじゃがいもの栽培が盛んで、以前“レンガづくり”の盛んな地域でした。その原料であるレンガ色の「赤土」は、水持ちの良い粘土質なのに、水はけも早いという特徴があり、おいしいじゃがいものを栽培するのに大変適していることから「馬鈴薯(まるあかばれいしょ)」ブランドとして有名です。



 馬鈴薯

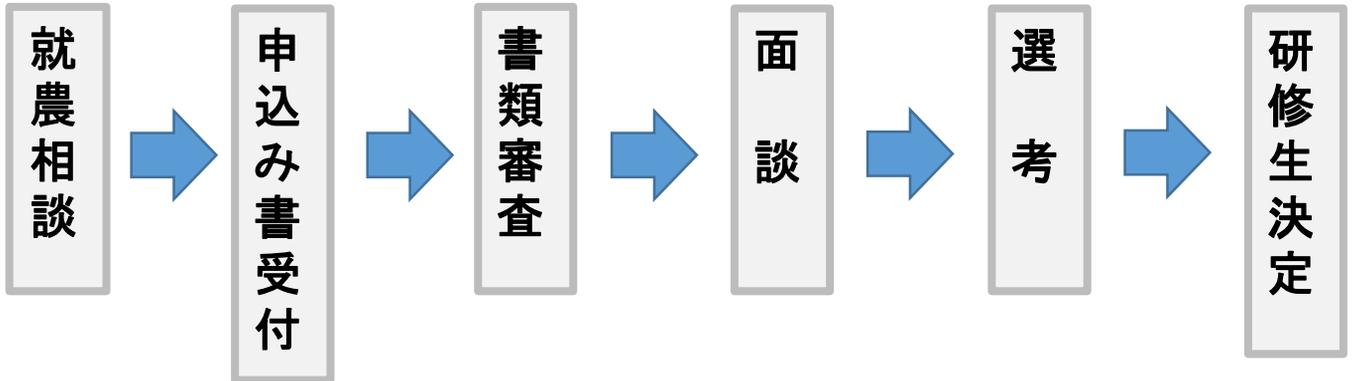


かんきつ



びわ

研修生募集の流れ



募集研修生

管内の特産品、推奨品を栽培する研修生を募集します

○馬鈴薯＋施設野菜栽培研修希望者および露地野菜(キャベツなど)＋施設野菜栽培研修希望者

JA芸南管内の先進農家先とJA実習圃場にて栽培技術研修を行います。また、就農に向けて営農基礎講義を受講します。主として馬鈴薯、または露地野菜(キャベツなど)＋施設野菜での就農を目指します。

○柑橘栽培研修希望者

JA広島果実連の研修施設(呉市蒲刈町)にて柑橘の栽培技術研修を行います。また、就農に向けて営農基礎講義を受講します。柑橘での就農を目指します。

研修の特徴

【馬鈴薯＋施設野菜栽培研修希望者】

特徴

先進農家で技術研修を行い実践的な技術習得ができる。(安芸津地区)
また、JAが保有する研修圃場でも技術習得の確認ができる。

【露地野菜(キャベツなど)＋施設野菜栽培研修希望

特徴

上記、馬鈴薯+施設栽培研修希望者と同等の内容(安芸津・安浦・川尻地区)

【柑橘栽培研修希望者】

特徴

JA広島果実連が運営する研修施設(呉市蒲刈町)の園地で確実な技術指導を受け、技術習得できる。(就農地はJA芸南管内)

【共通】

特徴

JA広島中央会、JA広島果実連、広島県西部農業技術指導所など関係機関が研修中及び就農後も連携して支援します。

目指す営農経営モデル(就農後5年と想定したモデルです)

○馬鈴薯＋施設野菜(キヌサヤエンドウ)

経営面積	労働力	目標売上	経費	目標所得
露地1ha ハウス10a	家族2名＋ パート	940万円	570万円	370万円

○キャベツ＋施設野菜(ミニトマト)

経営面積	労働力	目標売上	経費	目標所得
露地1ha ハウス10a	家族2名＋ パート	850万円	500万円	350万円

○柑橘(温州みかん・レモンなど)

経営面積	労働力	目標売上	経費	目標所得
露地1ha(50a隔年結実) ハウスレモン10a	家族2名＋ パート	800万円	490万円	310万円

JA芸南新規就農者支援センター就農準備研修生募集要項

応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ①年齢が概ね40歳までの方 ②JA芸南管内で農業経営をめざす意欲がある方 ③JA芸南から生産・販売の支援を受けられる方 ④研修期間を含めて10年後までに年間農業所得500万円以上を目指す方
募集人数	若干名
対象作物	<ul style="list-style-type: none"> ・馬鈴薯+施設園芸 ・露地野菜(キャベツなど)+施設園芸 ・柑橘
内容	<p>【馬鈴薯+施設野菜研修希望者・露地野菜(キャベツなど)+施設野菜研修希望者】 広島県の認定研修機関であるJA広島中央会の研修生に推薦し、研修を行います。(管内先進農家+JA研修圃場にて農業実践研修)</p> <p>【柑橘】 広島県の認定研修機関であるJA広島果実連の研修生に推薦し、研修を行います。(JA広島果実連の研修施設にて農業実践研修)</p> <p>【共通の研修】 ・JA広島中央会主催の営農基礎研修(座学研修)など</p>
研修期間	1年間【最長2年】
研修場所	管内先進農家、JA研修圃場、JA広島果実連研修施設など
待遇	<ul style="list-style-type: none"> ①研修期間中の手当での支給等、JA・市町の独自制度はありませんが、国県の制度活用等を図ります。 ②研修生は傷害保険の加入をします。 ③生活に係る費用、作業着や交通費等は研修生の負担となります。 ④雇用コースについてはJA芸南の臨時職員の就業規則に準じます。
その他注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ①正当な理由なく研修を欠席・遅刻したときなどは、研修を中止することがあります。 ②就農には、ある程度の自己資金と地域との調和が求められます。 ③国費事業を活用した場合は、関連法令による規制があります。 ④研修期間内に、認定新規就農者への申請に向けて経営計画を作成し提出いただきます。 ⑤就農後の農地・園地等については斡旋を行います。(必ずしも農地確保の確約はできませんが、JA芸南は農地利用集積円滑化団体です。)
募集期間	随時(ただし、研修は原則4月スタートとする)
相談・申し込み先	JA芸南 経済部指導課(下記、問い合わせ先まで)
選考方法	書類審査・面談等を行い選考します。
協力団体	JA広島中央会・JA広島果実連・広島県西部農業技術指導所 他 関係機関

【問い合わせ先】

芸南農業協同組合 担い手推進センター内 経済部指導課(久保まで)

〒739-2401 広島県東広島市安芸津町木谷4127-5

TEL:0846-45-3360 FAX:0846-45-3390